

慶応大学ラグビー部2000年度スローガン

「E・N・J・O・Y」
(自分たちの好きなラグビーを精一杯エンジョイしよう)

“E n d e a v o r” (継続的努力をする)

一日一日の努力の継続で慶応ラグビーに掛ける自分の夢を追い続けよう

“N e x t O n e” (いつも「未来を」「次を」自分の生涯のベストする)

いつも、次のプレー、次の試合が自分にとって最高のものとなるよう全力を尽くそう

“J u s t d o i t” (行動が未来を変える)

今出来ることは必ず今やろう、今日にベストを尽くせなければ、明日が勝手に上達を呼び込むことはない

“O n & o f f” (メリハリ)

メリハリを持って練習しよう。練習中はコンセントレーション (集中)、余暇はリラクゼーション (休息)

“Y o k e” (絆)

一年は短い、同じチームにいる仲間を大切にし、全員が一つになり、目標を達成しよう

N e x t O n e

1989年、彼はロンドンの貧民街で極貧の中に生まれ、極貧の中で育ち、その幼時の貧苦の体験と記憶が後年の彼の思想と芸術に消し難い刻印を刻み込んだと言われる。

彼の名はチャールズ・スペンサー・チャップリン。後に時代を超えた81作品を世に送り出し、喜劇王チャップリンと呼ばれるようになる。

「99%までが努力、1%が才能。この1%が良ければ上手く行く。」という言葉でも有名なチャップリン。

チャップリンは晩年「あなたが今まで創った作品の中で一番良かったものはどれですか？」と聞かれた時、彼は迷わずこう答えた・・・「N e x t O n e」。

昨シーズンより、絶対に良い内容、結果を出すことが求められる今シーズン。

あなたは毎日「N e x t O n e」してますか？